

降誕前第2主日礼拝

2023年12月17日 午前10時30分

司式 細井伝道師
奏楽 奏楽奉仕者

前奏		
招詞		司式者
頌栄	真理は主イエス・キリスト	一同
交読	詩編 46編	
聖書	ヨハネによる福音書 第1章19～28節	(新)P.163
祈禱		司式者
讃美歌	21-231番	一同
使徒信条	21-93番(4-A)	一同
讃美歌	21-242(3節のみ)	一同
説教	「私はメシアではない」	牧師
祈禱		牧師
讃美歌	21-267番	一同
献金	困難にある人々への連帯を祈りつつ	
感謝		献金奉仕者
主の祈	21-93番(5-A)	一同
讃美歌	21-91番	一同
祝禱		牧師
後奏	(黙禱)	奏楽者

【2023年度年間聖句】

見よ、新しいことをわたしは行う。今や、それは
芽生えている。(イザヤ書 43章19節a)

【今週の祈り】

- ・東日本大震災の被災者・被災教会のために。
- ・病や困難の中にある友のために。
- ・四谷新生教会と滝澤貢牧師のために。

【本日の集会】

- ・9:40-10:20 教会養育(クリスマス準備)
- ・10:20-10:30 礼拝準備祈禱会
- ・10:30-11:30 主日礼拝
- ・11:30-12:00 讃美歌練習(担当:奏楽奉仕者)
- ・お茶の会 どなたでもどうぞ!
- ・クリスマス・ページェント練習

【今週の集会】

- ・聖研祈禱会 12月21日(木)10:30-11:30
ルカ福音書1章57～66節 p.101

【次主日の案内】

- ・クリスマス礼拝12月24日 10:30-11:45
司式: 細井 宏一伝道師
聖書: ルカ福音書2章14節 p.103
説教: 「天に栄光、地に平和」三原牧師
配餐: 配餐奉仕者
献金: 献金奉仕者
奏楽: 奏楽奉仕者
讃美歌: 21-231(久しく待ちにし)
21-242(主を待ち望むアドベント)
21-267(ああ、ベツレヘムよ)

- ・クリスマス祝会 礼拝後12:00-

インマヌエルの主を寿ぎ、共に祝いましょう!

コペルニクスの信仰と地動説(太陽中心説)

12月に入って気温が下がり空気が澄んで夜空が美しい。星を見上げて宇宙を想う。そして、私達の地球が猛スピードで太陽を中心に周っているんだとも。人間がそのことに気づいたのは16世紀。それまでの天動説による常識を覆すようなコペルニクスの地動説の登場である。だから「コペルニクスの転換」とは、ものの考え方がガラッと変わる例えだ。でも、彼はそんな大発見しながらも、なぜか公表を控え続けた。

ポーランドに生まれた彼は、37歳で天動説の矛盾点を見つけ、研究を重ねて62歳になって、大著「天球回転論」を記したが、公表しようとはしなかった。大発見をしたのに、なぜ？。

私はこう思う。聖職者コペルニクスは、太陽も地球も神の創造物であり、宇宙の中心は神なのだから、地動説や天動説を超越した神中心ということこそが大切だと考えたに違いないと。

ルネサンス以降の欧州では科学が急速に発達した。その中で、クリスチャンの科学者や哲学者に共通するのは、自然を探求することは、すなわち、神を理解することであると考えて、信仰と科学的探究に矛盾は無いと信じている点である。

きっと、コペルニクスはとてつもない大研究をしながらも、それはただ神を知る業として、信仰生活の1コマにしか過ぎず、大騒ぎする必要などはない、と考えていたのだろう。イイネ!

コラム: 細井宏一

■ 集会報告

- 【教会養育】12月10日(日) 男4、女6、計10名
- 【主日礼拝】12月10日(日) 男4、女6、計10名
- 【聖研祈禱会】12月14日(木) 男2、女5、計7名

◎ 個人情報保護の観点から、牧師以外の礼拝奉仕者並びに献金者の個人名は伏せさせていただきました。当伝道所は、教会内外からの多くの方々への尊い献金によって支えられています。心から感謝申し上げます。

一からだのご不自由な方はお座りのままでどうぞー

○礼拝前は静かに心を整えましょう。

○聖書にあらかじめ目を通しましょう。

○祈禱中、礼拝堂への入場は待ちましょう。

○礼拝後は、交わりの時を。